

第98期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

株式会社 オーバル

証券コード：7727

株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
第98期上半期における当企業グループの事業概況につきまして、ここにご報告申し上げます。
当第2四半期連結累計期間は、世界経済は米中貿易摩擦の深刻化により、減速傾向となりました。また、先行きも地政学リスクへの警戒感などによる下押しが懸念されております。
わが国経済も、製造業は米中貿易摩擦や日韓関係悪化の影響を大きく受け、悪化が継続しており、非製造業については高水準で推移しておりましたが、先行きは消費増税後の消費の低迷や家計の節約志向の高まりから大幅に悪化することが懸念されております。

このような経営環境のもと、当企業グループは、中期経営計画「ADVANCE 2.0 - 2021」の2年目として「新製品」「グローバル」「新規事業」の拡大戦略を掲げ、業績の向上による継続的成長を目指し、一方で「収益性向上」を経営基盤強化の基本方針とし、現在の厳しい経済環境に左右されにくい強固な経営基盤を構築するため、効率的な組織の改編および最適化にも取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間では、北海道営業所移転・苫小牧サテライト事務所を開設し販売網を強化した他、新規顧客の獲得や既存顧客への提案型の深耕営業に取り組んでまいりました。

その結果、受注高は、前年同四半期のような大口案件の受注が無かったことにより5,784百万円（前年同四半期比7.5%減）となりましたが、売上高はセンサ部門が好調であったことにより5,549百万円（同6.7%増）となりました。利益面では、売上高増に因る売上総利益増および経費圧縮により売上原価率が0.1ポイント、一般管理費率が0.9ポイントそれぞれ低減したことにより、営業利益は160百万円（同66.2%増）、経常利益は177百万円（同26.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は114百万円（同79.0%増）と前年同四半期を大きく上回る結果となりました。

当社は、株主の皆様への利益還元を継続して行うことを経営の重要課題の一つとしております。配当につきましては、最も重視すべき株主の皆様に対する利益還元であると認識し、会社の経営基盤の確保と将来の事業展開に備えた財務体質の充実を総合的に勘案し決定することを基本方針としております。この基本方針を踏まえ、当期の中間配当金を一株につき3円、当社創立70周年記念配当金を一株につき1円、合計一株につき4円とさせていただきます。

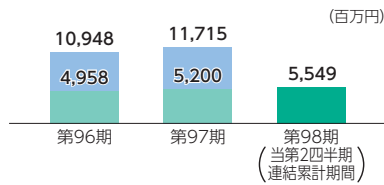
株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を頂き、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

当中間連結財務ハイライト

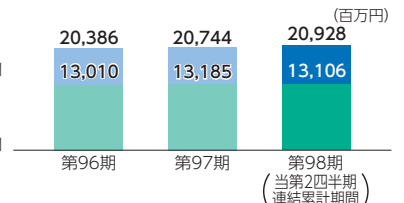
売上高
55億49百万円
(前年同期比6.7%増)

■通期 ■第2四半期連結累計期間
■当第2四半期連結累計期間



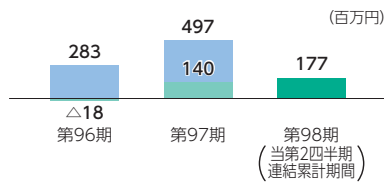
総資産
209億28百万円
(前期比0.8%増)

■通期 ■第2四半期連結累計期間
■当第2四半期連結累計期間



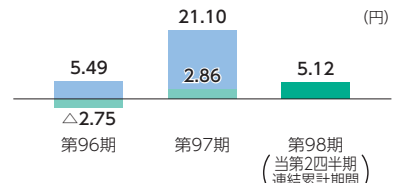
経常損益
177百万円
(前年同期比26.4%増)

■通期 ■第2四半期連結累計期間
■当第2四半期連結累計期間



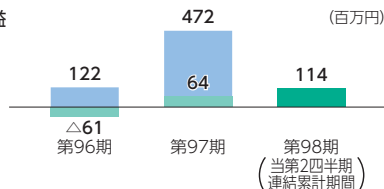
1株当たり四半期純損益
5.12円
(前年同期比2.26円増)

■通期 ■第2四半期連結累計期間
■当第2四半期連結累計期間



親会社株主に帰属する四半期純損益
114百万円
(前年同期比79.0%増)

■通期 ■第2四半期連結累計期間
■当第2四半期連結累計期間



新製品紹介

①無線ネットワークシステム Link920

最新の920MHz帯無線通信技術を用い、簡単に流量の見える化を実現するオーバル独自の無線ネットワークシステムです。「流量計+無線通信ネットワーク+モニタリングツール」をパッケージで提供するワンストップ・ソリューションです。

■ 特長

- (1) 内蔵電池で最長7.5年間長期駆動。外部電源設備・配線不要。
- (2) 親機にモニタリングツールを内蔵し、上位システムの開発不要。
- (3) モニタリングツールは汎用のインターネットブラウザで動作。
- (4) 各種ネットワーク設定を完了した状態で出荷。



②ローリー車向け 無線流量プリンタシステム EL9000

ローリー車に搭載の容積流量計ウルトラオーバルにBluetooth 無線機能を付加し専用端末（スマートフォン）で流量確認と印刷を行うパッケージシステムです。

■ 特長

- (1) 「Bluetoothユニット」を後付けするだけで、簡単・安価。
- (2) 専用アプリ(Flow Link®)は配送用に使い易さを追求。
- (3) 配送履歴はスマートフォンで確認でき、モバイルプリンタ印刷、パソコンに接続しデータ保存可能。
- (4) モバイルプリンタはUSB充電式。
- (5) 専用アプリは固定換算値（比重等）を設定すると、異なる単位に換算可能。



Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標で、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。株式会社オーバルは使用許諾のもとで使用しています。その他商標及び登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Eggs DELTA IIがグッドデザイン賞を受賞

「渦式フローモニター Eggs DELTA II」が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2019年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

Eggs DELTA IIは、液体・気体と幅広い流体に使用可能な小型、軽量の渦流量計です。省エネや環境管理に大きく貢献する「現場流量の見える化」を手軽に実現できる製品です。また、シンプルな操作性や表示器の見易さなど、機能性と使い易さも追求した製品です。

▶グッドデザイン賞審査委員の評価コメント▶

円形ケースの90度回転による画面の向きの変更、45度回転による電池交換、二つのスイッチのみで可能なすべての設定変更など、操作がシンプルに集約されている。視認性の良い液晶と、大きい数字表示、10段階インジケータの見やすさ、外部電源タイプと6年間長期駆動内蔵電池タイプの選択肢など、使いやすさが追求された優れたデザインである。



GOOD DESIGN AWARD
2019年度受賞



-授賞式- Eggs DELTA II開発者

◇グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルの「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。
<http://www.g-mark.org/>

会社概要／株式関連情報 (2019年9月30日現在)

■ 会社の概要

商号	株式会社 オーバル (英文商号: OVAL Corporation)
代表者	谷本 淳
創業	1949年 (昭和24年) 5月10日
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
資本金	22億円
事業内容	1. 工業用計測機器および関連機器の製造・販売 2. 計装および制御・管理装置の製造・販売 3. 工業用計測機器および装置に関するメンテナンス業務、流量計の検定業務
従業員数	680名
本社	〒161-8508 東京都新宿区上落合三丁目10番8号 Tel.03-3360-5009 (経営企画室)
主要事業所	横浜事業所、東北、神奈川、中部、大阪、岡山、九州営業所
子会社	株式会社山梨オーバル、オーバルアシスタンス株式会社、株式会社宮崎オーバル (以上国内)、HEFEI OVAL INSTRUMENT CO., LTD.、HEFEI OVAL AUTOMATION CONTROL SYSTEM CO., LTD. (以上中国)、OVAL ASIA PACIFIC PTE. LTD. (シンガポール)、OVAL TAIWAN CO., LTD. (台湾)、OVAL ENGINEERING INC. (韓国)、OVAL ENGINEERING SDN. BHD. (マレーシア)、OVAL Corporation of America (米国)

■ 取締役及び執行役員

代表取締役社長	谷本 淳	社外取締役 監査等委員	長野 和郎
取締役 専務執行役員	奥野 保	執行役員	加藤 芳樹
取締役 執行役員	池田 國高	執行役員	新國 誠治
取締役 執行役員	浅沼 良夫	執行役員	小椋 亨
社外取締役 常勤監査等委員	池上 幸定	執行役員	小熊 仁
社外取締役 監査等委員	加瀬 豊	執行役員	今井 信介

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日および中間配当を行うときは9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 Tel.0120-232-7111 (通話料無料)
同連絡先	
公告の方法	電子公告 URL https://www.oval.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

■ 株式の状況

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	22,404,009株 (自己株式3,775,991株を除く)
株主数	5,019名

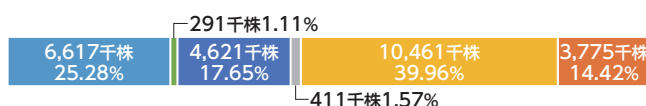
大株主の状況

株主名	株式数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	1,900	8.5
東京計器株式会社	1,309	5.8
轟産業株式会社	1,091	4.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	721	3.2
株式会社三笠	700	3.1
日本生命保険相互会社	691	3.1
横河電機株式会社	512	2.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	487	2.2
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	422	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	366	1.6

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

■ 株式の分布状況

■ 金融機関 ■ 証券会社 ■ その他国内法人 ■ 外国法人等
■ 個人・その他 ■ 自己株式



(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 オーバル

